



Googleアドセンス 審査突破ガイドライン

最新バージョン

今現在のアドセンス審査は？

アドセンスに対しての考え方、対策を、
主要内容はそのままお伝えしつつ、
より簡潔に内容を理解いただければ
アドセンス審査に対しての対策のお力になれると思います。

▶ 目次

- ▶ 1, アドセンス審査合格に向けて
- ▶ 2, 古い情報と誤った情報
- ▶ 3, ブログ構築への正しい取り組みと進め方
- ▶ 4, アドセンスポリシーがないか
- ▶ 5, ユーザーに対して扱いやすいブログか
- ▶ 6, 最低限のサイトレベルか
- ▶ 7, 記事や文字の正しい構築方法

結論から申し上げますと、以下の項目ができていればアドセンス審査に合格できます。

- アドセンスのポリシー違反がないこと
- ユーザーに有益な情報ブログになっていること
- 最低限のブログ構築ができていること
- ブログと言える一定レベル以上の記事数と文字数が一定数以上存在していること

これにはどうすればいいか簡潔に説明していきます。

1.アドセンス審査合格のために

まずサイトを制作し始めるにあたり、余計なことをしないということが大切です。

テーマは無料テーマで全く問題ありませんし、本当に最低限のプラグインがあれば他は不要です。

サイトのビジュアルも審査に合格するためということ言えば、おしゃれではなく身だしなみ程度でいいです。

ビジュアルがいいから審査に通過できるわけではないということは覚えておいてください。



おしゃれにしようと考えの方ほど余計なプラグインなどを導入している傾向が非常に高いです。

できる限り無駄を省くということがとても重要なのです。

審査に落ちる方ほど「余計な」変更を加えてしまいます。

2.古い情報と間違った情報

古い情報は全く参考にならず悪影響を及ぼすこともあります。

審査状況は変わっていくので以前の審査は1次審査と2次審査がありました
が現在審査は1次のみです。

できる限り古い情報はシャットアウトし、アクセス稼ぎのような記事は見ない方が良いでしょう。

「記事数は30記事は必要」「1記事あたりの文字数は2000文字以上必要」
「画像やリンクは入れたらダメ」「SEO対策をしてアクセス数が多いほうが
良い」とありました。

今の審査ではこの辺はあまり参考になりません。

なぜなら、アドセンスの審査基準がかなり変わっているからです。

その際、WordPressのインストールから審査までの作業はルーティン化しており余計なことをあまりしない方がいいです。

個人の方が1つのサイトを偶然審査に合格させたという内容には、
・何が絶対必要だったのかや、なぜその記事数で審査に合格できたかの要因 など偶然審査に合格したその時の情報でしかない事が実際多いです。

まぐれの記事数、文字数、ジャンル、サイト構成ではあまり参考にしないほうがいいです。

3.ブログ構築への正しい取り組みと進め方

あなたのサイトはどちらですか？

- ただアドセンス広告を設置したいブログ
- 審査通過のためにわざわざ制作したブログ

取り組み方や意欲、本気度が変わってきますがはっきり言って手を抜いていたら審査にはいつまでたっても受からないです。

「審査のため作るだけだからいいか」「どうせ後で記事入れ替えるからいいか」こういった思考で構築していると中々受からないです。



他の方が作成しているノウハウを見ても何度も落ちてしまう方は、内容が的確だったとしても 取り組み方が間違っているためいつまでも審査に通らないことが多いです。

「書いてあったことはやっている」「全然審査受からない」「このノウハウ詐欺」これでは受かりません。

やったつもりになっているだけで錯覚している事が多いです。

ここで1つだけ意識してください。

あなたが審査を通すためだけにブログを作ったとしても「表向き」は「このブログをみんなに知ってもらいたい」「みんなのためになる情報を」という気持ちで記事をかいてください

4.アドセンスのポリシー違反がないこと

- ▶ アドセンスはプライバシーポリシーに違反した内容を配信しているサイトは審査に合格できないだけでなく、審査合格後も不定期にGoogleのロボットが巡回(クロール)したときに違反を確認すると、改善されるまでアカウントが停止します。
- ▶ すぐに解除されないこともあります。
- ▶ タバコ、酒、暴力的な内容、アダルトサイト、未成年に悪影響な内容等が主な内容です。
- ▶ 健全なサイト運営を心がけていても何かの記事の一部に違反した内容があると審査に通りません。
- ▶ 自分はそのつもりがなくてもプライバシーポリシーに違反することも十分あり得ます。
- ▶ これについてはサイト運営者全員が意識しなければいけないことですので1度検索して目を通してみてください。

アドセンスポリシー(禁止コンテンツ)

<https://support.google.com/adsense/answer/1348688?hl=ja>

5.ユーザーに対して扱いやすいブログか

ユーザーが自分のサイトを訪れたとします。気になった記事を見つけやすくするためにどういった工夫ができる でしょうか。

例えば記事を何かの条件で選別するといえはまずカテゴリーでしょう。その次にタグの設定をしておけばさらに細かく分類できるでしょう。

いくら記事が有益な内容を提供していて、ブログがきれいに見えたとしても、「日付順しか見れない」「記事が探しにくい」「検索機能が無い」「タグが無い」といったページではユーザーは離れていきます。

ここで初めてウィジェットを用いてカテゴリーやタグ、検索から記事を見つけやすくするのです。

それがユーザーフレンドリーかどうかという点で、これは当方の中で最重要視している項目の1つです。

Googleはユーザーフレンドリーではないサイトを嫌います。

他にも問い合わせを行いたいけど問い合わせフォームがどこにあるかわからない。
あなたもそういった経験はありませんか？

だからこそ記事に有意義な内容があり、ユーザーフレンドリーかつシンプルなサイトというのはアクセス数が伸びるのです。

見やすく、わかりやすく、ためになるブログを目指す必要があります。

6. 最低限のサイトレベルか

最低限のサイト構築とは何か考えましょう。

WordPressをサーバーにインストールした時のことを思い出してください。

WordPressは最初から純正テーマとして「Twenty Fifteen」が設定されています。

もちろんプラグインも最小限です。

これに加えて必要なものは グローバルメニューの設置です。

- 問い合わせフォームの設置
- プライバシーポリシーページの設置
- プロフィールの設置
- トップページへのリンク設置

といったグローバルメニューへの固定ページの追加です。

このように、ユーザーフレンドリーにしておくことが重要です。

7, 記事や文字の正しい構築方法

1番気になるのは、「何記事」書いて、「何文字」ぐらいの記事を作って、「どんな内容」がいいのということです。

はっきり申し上げて明確な基準はありません。

それはGoogleしか知りえないことです。

それは記事のセンスで決まります。

アドセンス審査の最重要課題はコンテンツの質です。

コンテンツのメインが記事です。

ではサイトの土台が同じだとします。同じテーマ、同じ固定ページ数、同じウィジェット配置、同じプラグインを導入 など 「10記事で審査に合格した場合」と 「20記事で合格した場合」と 「審査落ちした場合」 違うのは何ですか？

この答えが記事のセンスが高いかどうかなのです。

1記事あたりのセンスが低ければ必要な記事数が増え、高ければ少なくて済む。

記事の内容がユーザーにとって有益かどうか、文字数、画像などの合計が記事の合計値です。

最低限のブログ構築をして、記事の質やキャパが十分そうなら申請してみる。

落ちたら、また新しくブログ構築をすればいいだけです。

シンプルに考えていき、どんどん記事を書いていきましょう。